

平成 30 年度学校食育フォーラム 開催要項

1 趣 旨

食は、「いのち」を育む基本であり、食育は、知育・徳育・体育の土台です。学校における食育は、子どもたちが食に関する正しい知識を身に付け、朝食を摂取する大切さなど、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を形成する上で重要です。

学校関係者や保護者の方々等を対象に「学校食育フォーラム」を開催し、講演や実践発表を通じて情報交換することにより、「地産地消の推進」や「伝統的食文化の継承」などの社会的課題の解決に寄与するとともに、児童生徒の食や生産者への感謝の心の育成、及び食文化を理解し尊重する心の育成等、児童生徒の食育の実践につなげます。

2 主 催 山形県教育委員会

3 日 時 平成 30 年 10 月 23 日 (火) 13 時 15 分～15 時 30 分 ※受付 12 時 45 分～

4 場 所 山形国際交流プラザ「山形ビッグウィング」2階 交流サロン
山形市平久保 100 TEL 023-635-3000

5 対 象 幼稚園等・小学校・中学校・義務教育校・高等学校・特別支援学校の教職員及び保護者、市町村教育委員会、山形県教育委員会及び関係課、食育に関する団体、 その他学校食育関係者

6 内 容

(1) 開会・挨拶

(2) 講演 演題 「地産地消の推進と伝統的食文化の継承について

～地域の思いを力に～」

講師 レインボープラン推進協議会 事務局長 小林 美和子 氏

※レインボープラン推進協議会：平成 9 年、長井市行政と市民の協働により設立

講師略歴 平成 18 年、「レインボープラン」の素晴らしさに興味を持ち東京都から長井市へ移住。兵庫県出身。生ごみをたい肥化して農産物を栽培し、地元の直売所やスーパー、学校給食を通じて、市民の食卓へ還元する「レインボープラン」の事業運営に携わる。事業の一環として、レインボープラン農作物を活用した料理教室など子どもたちへの食育活動も行っている。

(3) 実践発表

① 「ずっと伝えていきたいこと ～「かわにし」を生かした学校給食を通して～」

川西町立川西中学校 栄養教諭 渡部 美枝子 氏

② 「地域と共に歩む地場産物活用による食育の推進について

～生産者の思いをつなぐ給食センター（サンサン）の役割～」

鶴岡市立藤島小学校 栄養教諭 本間 早苗 氏

(4) 講評

(5) 閉会

12:45 13:15 13:20

14:20 14:30

15:20 15:30

| | | | | | | |
|----|----|-----|----|------|----|----|
| 受付 | 開会 | 講 演 | 休憩 | 実践発表 | 講評 | 閉会 |
|----|----|-----|----|------|----|----|

7 問合先 山形県教育庁スポーツ保健課 食育担当

TEL 023-630-2891 FAX 023-630-2893